

---

## ETERNUS vCenter Plug-in リリースノート

---

2020 年 2 月版

## 目 次

本ドキュメントについて.....	1
注意事項(ETERNUS vCenter Plug-in 3.x を使用している場合) .....	1
注意事項(ETERNUS vCenter Plug-in 2.x を使用している場合) .....	2
既知の問題.....	3

---

### ■商標登記について

Microsoft®, Windows, Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。VMware は、VMware, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。なお、本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示(R)、(TM)を付記していません。その他、一般製品名・社名は、各社の商標または登録商標です。

---

## 本ドキュメントについて

このドキュメントでは、ETERNUS vCenter Plug-in ユーザーズガイドに記載していない補足情報を提供します。

## 注意事項(ETERNUS vCenter Plug-in 3.x を使用している場合)

### 1. VMware vCenter Server 6.7 のサポートについて

VMware vCenter Server 6.7 は、ETERNUS vCenter Plug-in 3.1.1 以降でサポートしています。

### 2. VMware vCenter Server 6.5 のサポートについて

VMware vCenter Server 6.5 は、ETERNUS vCenter Plug-in 3.0.1 以降でサポートしています。

VMware vCenter Server 6.5 の環境で ETERNUS vCenter Plug-in 3.0.1 以降を使用する場合、インストール時に以下の点についてご注意ください。

- インストール完了後、vSphere Web Client の初回操作において、[FUJITSU ETERNUS DX]タブが表示されない、または、STXE2006 エラーが発生する場合があります。この場合、“VMware vCenter Configuration Service”のサービスを手動で再起動してください。

### 3. Windows 版 ETERNUS SF Manager へのネットワーク環境の設定について

ETERNUS DX のコントローラーファームウェア版数が V10L81 未満の場合は、ETERNUS SF Manager サーバの SSH 実行環境として cygwin を使用してください。OpenSSH は使用しないでください。

### 4. NAS データストア(NAS ボリューム)のバックアップスケジュール作成について

ETERNUS DX のハードウェアの制約により、バックアップスケジュールを複数作成する場合は、以下の点に留意してください。

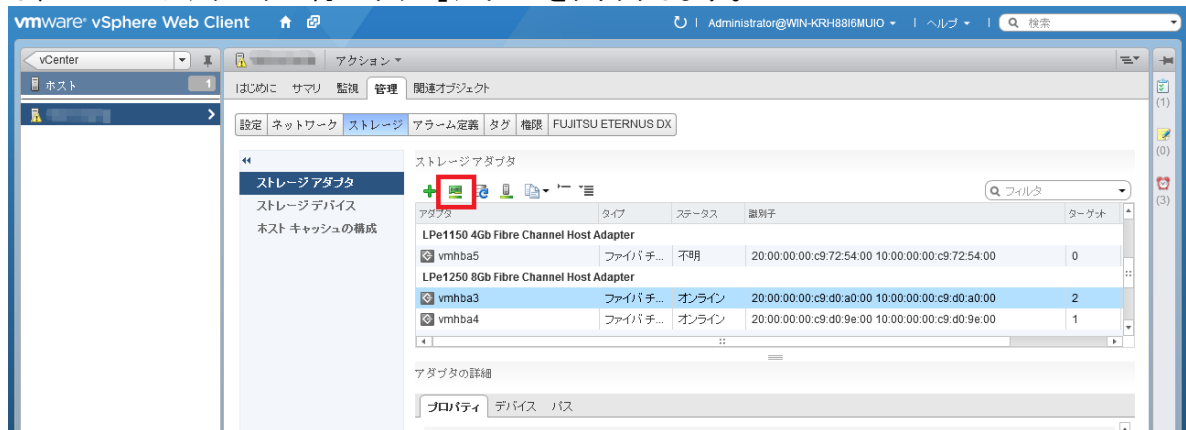
- それぞれのバックアップスケジュールの実行開始時刻と実行間隔を調整して、NAS スナップショットまたは NAS バックアップが同じ時刻に動作しないように設定してください。

## 注意事項(ETERNUS vCenter Plug-in 2.x を使用している場合)

### 1. ボリュームの追加について

LUN Provisioning ウィザードを使用したボリュームの追加が正常に完了した場合であっても、追加したボリュームが vSphere Web Client から参照できない場合があります。この場合、ストレージアダプターの再スキャンに失敗した可能性がありますので、以下の手順を実施してください。

1. vSphere Web Client の vCenter ホームで、「インベントリリスト」-「ホスト」を選択します。
2. 左ペインに表示されているホストの一覧から、ボリュームを作成した ETERNUS ハイブリッドストレージシステムを使用しているホストシステムを選択します。
3. 管理タブ配下の[ストレージ]タブをクリックし、「ストレージアダプタ」メニューを選択します。
4. ボリュームを作成した ETERNUS ハイブリッドストレージシステムと接続しているアダプターを選択し、「ストレージアダプタの再スキャン」アイコンをクリックします。



### 2. ストレージ装置登録について

以下の条件に該当する場合、ストレージ装置登録(Storage Registration)がエラーになります。登録できないため、ETERNUS DX タブ上に ETERNUS ハイブリッドストレージシステムの情報を表示することができません。

- ETERNUS vCenter Plug-in 2.2.0 を使用している。かつ、
- 登録対象の ETERNUS ハイブリッドストレージシステムは、装置名が未設定である。

上記に該当する場合、対象の ETERNUS ハイブリッドストレージシステムの ETERNUS Web GUI を起動し、装置名を設定してください。設定後、ETERNUS vCenter Plug-in のストレージ装置登録を実行してください。

## 既知の問題

### 1. ETERNUS vCenter Plug-in V3.1.0 においてアップグレードインストール機能が動作しない

アップグレードインストールを実行すると、STXE2402 エラーが発生してインストールに失敗します。  
V3.1.0 からアップグレードする場合は、以下の手順を実施してください。

1. ストレージ装置登録機能を利用して、登録済みの ETERNUS DX を削除します。
2. ETERNUS vCenter Plug-in Appliance V3.1.0 サーバにログインします。
3. `evcpConfig -d` コマンドを実行します。対話形式で、vCenter Server の情報を入力し、本製品の情報を削除します。
4. 以下のフォルダ配下のファイルを PC にバックアップします。  
/opt/fjsvevcp/conf/ (ただし、`evcp_storage.xml` と `evcp_server.xml` は除いてください)  
/opt/fjsvevcp/backupconf/
5. ETERNUS vCenter Plug-in Appliance V3.1.0 を削除します。
6. vCenter Server にログインします。
7. 下記のコマンドを実行して、サービスを再起動します。  
# service-control --stop --all  
# service-control --start --all
8. V3.1.1 以降の ETERNUS vCenter Plug-in Appliance ファイルをデプロイします。
9. ETERNUS vCenter Plug-in Appliance サーバにログインします。
10. `evcpConfig -a` コマンドを実行します。対話形式で、vCenter Server の情報を入力します。
11. 4. でバックアップしたファイルを ETERNUS vCenter Plug-in Appliance サーバ上の同じフォルダにコピーします。`/opt/fjsvevcp/conf/evcp_storage.xml` と `/opt/fjsvevcp/conf/evcp_server.xml` はコピーしないことに注意してください。
12. ストレージ装置登録機能を利用して、1. で削除した ETERNUS DX を登録します。

なお、この問題は、V3.1.1 にて修正されています。

---

本書は、技術情報として提供するものであり、本書に記載されている内容は改善のため、予告なく変更することがあります。  
記載内容に誤りがあれば、富士通株式会社までお知らせください。  
富士通株式会社は、本書の内容に関して、いかなる保証もいたしません。また、本書の内容に関連した、いかなる損害についてもその責任は負いません。

---

#### インターネット情報ページ

<https://jp.fujitsu.com/eternus/>

製品・サービスについてのお問い合わせは

**富士通コンタクトライン 0120-933-200**

受付時間 9:00～17:30 (土・日・祝・年末年始を除く)

---

**富士通株式会社** 〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター